

# 交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	教育学部 英語教育コース
学年(出発時)	4年
大学名	ノースカロライナ大学ウィルミントン校
国	アメリカ合衆国
留学期間	2022/8/24-2023/5/9
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
8:00	
9:00	
10:00	授業
11:00	
12:00	昼食
13:00	授業
14:00	授業
15:00	
16:00	ジム
17:00	
18:00	夕食
19:00	自習
20:00	自習
21:00	自習
22:00	
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Introduction to Linguistics	2.5	3	英語	講義、試験、プレゼンテーション
Topics in Linguistics	2.5	3	英語	講義、試験、プレゼンテーション
Applied Linguistics for ESL	2.5	3	英語	レポート、試験 (オンライン授業)
History of English Language	2.5	3	英語	講義、試験、プレゼンテーション
Digital Composing	2.5	3	英語	講義、プレゼンテーション、プロジェクト
Adventure in Literature	2.5	3	英語	講義、プレゼンテーション、ディスカッション
Reading and Writing Arguments	2.5	3	英語	講義、レポート
English as a Second Language	2.5	3	英語	講義、レポート

大学のサポート	
チューターの有無	有
チューターのサポート内容	学業から生活まで(チューターによる)
語学コースの有無	
コース名、料金、期間等	

生活	
住居のタイプ	寮
住居の名前	Seahawk Landing
部屋タイプ	4人部屋
ルームメイト(国籍)	アメリカ(2名)、ドイツ(1名)
室内設備	シャワー、トイレ、キッチン、空調、ソファ
共用施設	プール
インターネット設備	wifi
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	自転車(5分)
アルバイトの有無	無
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	J1
Visa申請先	駐大阪・神戸米国総領事館
Visa取得にかかった日数	30日
Visa取得にかかった費用	約2万円
Visa取得方法、提出書類等	オンラインでの申し込み後に、領事館で面接。(パスポート、DS2019、面接予約確認書、証明写真、SEVIS費用支払い確認書などを提出)
留学先大学の最寄り空港までの経路	車(15分)
渡航費用	約35万円(往復)
ピックアップサービスの有無	有

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	有
有る場合、その理由	4年次に留学したため
就職活動開始時期	2023年6月
帰国後の進路	

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	\$1=¥140
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	約15万円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	3万円(教科書)
宿舍費(月額)	約12万円
光熱費(月額)	宿舍費に含む
食費(月額)	6万円
その他	通信費 4500円
留学期間中にかかった費用の合計	約300万円

### 感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

UNCWでの1年間の留学は私にとって素晴らしい経験でした。まず、大学の環境自体が非常に活気に満ちており、学問的な刺激と活気に満ちたキャンパスライフを体験することができました。優れた教授陣との授業やディスカッションは知識を深めるだけでなく、批判的思考や問題解決能力を養う機会となりました。さらに、多くの学生が自分の興味や情熱に基づいた研究やプロジェクトに取り組んでおり、その環境に身を置くことで、自身も積極的に学ぶ姿勢を持つことができました。

UNCWの最大の魅力は、学生の多様性です。留学生やアメリカ国内から来た学生との交流を通じて、さまざまな背景や文化に触れることができました。この多様性は、相互理解や異文化コミュニケーションのスキルを養い、世界観を広げることにつながりました。留學生活の中で築いた友情や国際的なネットワークは、将来のキャリアや個人的な成長において貴重な資産となりました。

また、ノースカロライナ州の美しい自然環境も留學生活の魅力の一つでした。キャンパス周辺には広大な緑地や美しいビーチがあり、休日や休暇の間にはトレッキングや自然散策を楽しむことができました。これらの自然体験は心身のリフレッシュに役立ち、ストレス解消やアイデアの発想にもプラスの影響を与えました。

留學生活においては、言語や文化の違いによる困難もありました。初めは英語のリスニングやスピーキングに苦労しましたが、授業や交流を通じて徐々に上達し、自信を持つことができました。また、アメリカの文化や習慣に慣れるまでに時間がかかりましたが、そこからは異文化に対する理解と適応力を高めることができました。

総じて言えば、UNCWでの1年間の留学は私の人生において非常に充実した経験でした。学術的な成長や多様な人々との交流、美しい自然環境の中での思い出深い体験など、数々の価値を得ることができました。この留学は私の視野を広げ、自己成長を促すだけでなく、将来のキャリアにおいても大きなプラスとなることを確信しています。UNCWでの留学は私にとって一生の宝物となりました。

### 今後留学する人へのアドバイス

留学が始まるまでにできる限り英語力を高めておくことが大切だと思います。UNCWはアメリカの大学の中では比較的単位を取るのには難しいですが、それでも予習、課題、試験勉強にかなりの時間をつかいます。特に、リーディングの課題が多く、論文を週に少なくとも20-30ページは読んでいたと思います。また、課題の量が多すぎて、自分の英語力では授業についていけないと思い、履修をあきらめざるを得ないこともありました。できる限り英語力をあげておくことが充実した留學生活につながると思います。

報告書記入日

2023年6月